

喜多方市市民活動支援センター通信

Vol.19



平成 29 年度 第 4 号 (平成 30 年 1 月発行)

発行：喜多方市市民活動支援センター

市民活動団体情報交換会を開催しました

【第 1 回】11/22 (水) 開催

先進事例に学ぶ市民活動ということで、会津で初めて「子ども食堂」を実施した NPO 法人寺子屋方丈舎の江川和弥氏をお招きし、事例発表をしていただきました。



江川 氏

子どもの貧困の状況や子どもたちを取り巻く現状等、思っていた以上に大変な問題であるということに、参加者の皆さんも驚いていたようでした。

子どもたちが「孤独」「孤立」を感じないよう、学校外の居場所を作りたいという思いで始めた「子ども食堂」。多様な人が集まり、さりげなく関われる場が大事なのだそうです。さ

まざまな団体と協働での事業運営を行い、多くのボランティアにより地域の子どもたちを支えていくというこのプログラムに皆さん興味津々でした。

事例発表のあとは、グループで「今日から私たちができること」をテーマに意見交換をしました。

グループワークの前に
ちょっとアイスブレイク！
みなさん本気です!!



グループごとに意見交換の内容を発表しました。「今日の内容を多くの人と共有する」「自分のことから実践する」など、いろいろな意見が！課題解決のための一歩となることを期待したいと思います。

【第 2 回】12/6 (水) 開催 (郡山ミュージカルがくと館)

現在、喜多方には24の NPO 法人がありますが、県内には900以上もあります。そういった県内各地の団体とも意見交換、交流をしていただきたいと思い、福島県主催「第 2 回 NPO のつどい」に市内の NPO 関係者と一緒に参加しました。車中では市内の団体同士で情報交換をしながら、和やかな雰囲気では会場まで向かいました。

NPO のつどいは、『福島県内の NPO の現状とこれから』と題した、さぼねっと理事長・蛭川氏のオープニングトークで幕を開け、第 2 部は 8 つのテーブルに分かれてのグループトーク。約 3 時間にわたり意見交換を行いました!! 活動内容・地域は違っていても、同じような悩みを抱えていることがわかったり、誰かの発言がヒントになったり、自分たちの団体を考えるきっかけになったり…と有意義なひとときになったことと思います。



各グループとも、さまざまなテーマで約 3 時間、楽しく語り合いました!!

新年あけましておめでとうございます。

日頃より当センターの活動にご支援・ご協力を賜りましてありがとうございます。平成も 30 年の節目を迎え、この間、日本の人口は増加から減少に転じ、少子高齢化は世界で先頭ランナーという状況で時代は大きく変化しております。その変化は気付きにくいですが、働き方、生活スタイル、地域・集落の存続など身近なところで対応しなければならない課題が見え始めてきています。行政サービスという言葉が世に出て久しいですが、今の時代は公共サービス＝行政サービスではなくなり、市民が主体性を持って公共サービスを担う形に変化しつつあります。喜多方市市民活動支援センターでは、公益活動に対し主体的に活動する市民団体を人的資源や補助金の活用など様々な面から支援を行っております。どうぞお気軽にご相談にいらして下さい。

喜多方市市民活動支援センター

伝わる つながる 伝え方講座 ～一言で味方を増やす奇跡の話術～

自分の考えや思いなど、うまく相手に伝わっていますか？「本当に伝えたいことはそうじゃなかったのに…」なんてことはありませんか？

市民活動を行うときはもちろん、企業でも、普段の人間関係でも重要なことですよね。

相手に興味を持ってもらい、共感してもらうための**話し方・伝え方のコツ**を学びませんか!!

講師 深澤 秀樹 氏

〔 福島市市民活動サポートセンター
常勤顧問
元 福島キャノン株式会社社長 〕

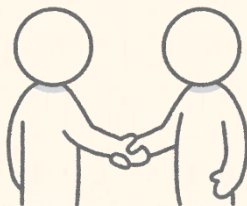
日時 平成 30 年 2 月 9 日 (金)
18:30～20:00

会場 喜多方市厚生会館第 3 研修室

定員 30 名

申込締切：平成 30 年 2 月 5 日 (月)

お問い合わせ
お申込みは
支援センターまで!



市民活動団体紹介

喜多方市食生活改善推進員会

会長 大塚 節子

【 団体について教えてください 】

健康づくり活動の推進に努め、健康文化のまちづくりに寄与することを目的としています。例えば、料理教室では「生活習慣病予防のため、バランス食、減塩と野菜をいっぱい食べましょう。」という指導（実演）をしながら参加者も一緒に調理をします。伝達講習で健康意識の向上を図るべく活動をしている団体です。

【 どのような活動をしていますか 】

主に各地区で料理教室を開催し、昔から伝わってきた行事食・郷土食の食文化や食の大切さを伝えています。

- ①児童館：親子料理（おやつとバランスのよい食事）
- ②こども園：お月見の団子作り
- ③小学生：団子さし（丸めて飾る、俵や干支を作る）
- ④中学生：郷土料理（こづゆ、ひしまき作り）
- ⑤男性のための料理教室
- ⑥高齢者向けのバランスのよい食事 等、この他に地域イベントへの協力等々、幼児から高齢者まで一人ひとりの健康を願って、年間を通して活動しています。

↓ 郷土食[中学生]

こづゆ・ひしまき作り



↑ 男性のための料理教室

【 みなさんへ一言 】

自分の健康と地域の健康を守るために活動をしています。とっても楽しいです。ぜひ一緒に活動しませんか。



喜多方市市民活動 支援センター

〒966-0806

喜多方市字水上 6846

喜多方市厚生会館内

【TEL/FAX】 0241-22-0603

【Eメール】 info@shiencenter-kitakata.jp

【運営時間】 8:30～17:00

(月～金曜日 ※祝日除く)



喜多方市市民活動支援センターは

**NPO 法人喜多方市市民活動
サポートネットワーク(さぼねっと)**

が運営をしています。

さぼねっとでは会員を募集しています。

詳しくは事務局まで!!

喜多方市
市民活動
支援センターHP

↓ 団体・イベント・助成金などの各種情報は ↓
↓ 支援センターホームページをご覧ください ↓

<http://www.shiencenter-kitakata.jp/>

こちらも
チェック
してみね!!

◎フェイスブック

◎ブログ

喜多方市市民活動サポートネットワーク

さぼねっと スタッフの日記

～情報を募集しています～

喜多方市市民活動支援センター広報紙・HP には市民活動団体の紹介や活動情報などを掲載しています。情報掲載を希望する方は、直接事務局へお越しいただくか、メール、FAX でも受け付けています。

広報紙の次回発行予定は **3 月**です。3・4・5 月のイベント情報は、2 月中旬までに **お寄せください!!** なお、市民活動団体の情報は随時受け付けています。皆さまからの情報をお待ちしています!!